

フットケアの日

第2回 メディアセミナー

切断の危機にある足病と小児の靴について

「包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI)」と「小児の靴」は、日本フットケア・足病医学学会の重要な課題のひとつです。2022年3月「下肢創傷処置料・下肢創傷管理料」が医療制度が施行され、CLTIの日々の処置をするための環境の土台を作り出すことができました。この医療制度にご尽力をいただきました、参議院議員秋野公造先生と日本フットケア・足病医学学会理事長寺師浩人先生からお話を伺います。CLTIの具体的な診療について順天堂大学医学部再生医学・形成外科田中里佳先生に解説いただきます。

子供の靴に関しても、選択の仕方、サイズの問題、教育施設でのうち履きの問題など、多くの問題が山積しており、学会の委員会でも2年間検討を続けてきました。2022年に「小児靴の手引書」(指針)が完成いたしました。小児の靴についても以前、秋野先生に答弁いただき、道筋を作っていたいただいた経緯があります。今回は日独小児靴学研究会共同代表伊藤笑子先生に「小児靴の手引書」について解説いただきます。田中康仁先生に靴と足の外科、整形外科の立場からコメントをいただきます。

一般社団法人 Act Against Amputation 代表理事 杏林大学医学部附属病院形成外科教授 大浦 紀彦

日時

2023年 2月2日 木 18:00 ~ 20:00

開催方法

Zoom

配信のみ | 後日オンデマンドあり

参加費無料

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VdS3etTPRhelfA7InA0DLg

当日上記 URL または QR コードより Zoom へお入りください。



メディアセミナー開催の意義

Act Against Amputation 代表理事
日本フットケア・足病学会理事
杏林大学医学部形成外科教授

大浦 紀彦



包括的高度慢性下肢虚血 (CLTI) とは、 そしてその診断と治療 チームで行う意味

順天堂大学医学部再生医学・形成外科教授

田中 里佳 先生



日本フットケア・足病医学会の立場から足病に対する 下肢創傷処置料・下肢創傷管理料の意義と 小児の靴の指針作成の意義

日本フットケア・足病医学会理事長
神戸大学医学部附属病院形成外科教授

寺師 浩人 先生



小児靴の手引書 (指針)

小児の靴の問題点と手引書について
解説いただきます。

日独小児靴学研究会 共同代表

伊藤 笑子 様



下肢創傷処置料・下肢創傷管理料新設の意義と 小児の靴指針作成の意義

参議院議員 財務副大臣 医学博士

秋野 公造 先生



足の外科、整形外科、靴医学の立場から

コメントをいただきます。

奈良県立医科大学整形外科教授
第3回日本フットケア・日本足病医学会学術集会 会長
日本足の外科学会理事長 日本靴医学会理事

田中 康仁 先生



ご不明点等お問い合わせは AAA 事務局までメールにてお問い合わせください。

お問い合わせ

一般社団法人 AAA 事務局

E-mail: aaa.gyomu@gmail.com

URL: <https://aaa-amputation.net/>

Act Against Amputation